

特定非営利活動法人アート NPO リンク

2020 年度 事業計画書

●事業方針 (事務局案)

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、2020 年度はアートにも深刻な影響が広がっています。現在進行形のコロナ禍だけでなく、中長期にわたって先行きが不透明な中で、各地のアート NPO は活動の停滞だけでなく、存続が危ぶまれています。

こうした中で、アート NPO リンクは組織や活動の規模を大幅に縮小し、事業の方向性を模索し続けてきましたが、打開策が見当たらないままとなっています。このコロナ禍で大きな危機に直面している各地のアート NPO をエンパワーメントするためには、アート NPO リンクそのものが組織を再編し、小さくとも本質な実働を積み重ねることで、根本的な存在理由を再確認しなければなりません。

そこで今年度は、改めて組織名称でもある「アート NPO とは何か」、そして「リンク (中間支援) とは何か」を問い直し、再定義するために、地に足の着いた対話を丁寧に積み上げていきたいと思えます。2003 年に横浜市で開催した全国アート NPO フォーラムのプレイベントから 17 年、運動を牽引してきた指導者の経験や知見を次世代に残し、ネットワークの新陳代謝を図ることに重点を置き、改めて「アート NPO の基盤整備、社会的ポジションの確立、政策提言を行い、アート NPO の活性化に寄与することを目的とする」というミッションを確認し、アートと社会の関係の「草の根」を地道に広げていきたいと考えます。

そこで、アート NPO リンクの 2020 年度事業は、以下の事業に取り組みます。

●今年度の事業概要

フォーラム事業

- アート NPO “Re-Link” ミーティング
- 理事・会員の月例ミーティング
- アニュアルレポートの制作

ワークショップ事業

- アンケート指南所

国際交流事業及び情報収集・発信・調査研究事業

- アート NPO の記憶

コーディネート事業

- アート NPO の活性化のためのコーディネート事業

その他目的を達成するために必要な事業

- アート NPO リンクの事務局改善

●事業内容

◎フォーラム事業

アート NPO “Re-Link” ミーティング

2019年に青森県八戸市で開催された全国アート NPO フォーラムの開催以来、実施できていないフォーラムですが、停滞していたアート NPO リンクの再始動に伴い、規模の大きなフォーラムではなく、過去の理事・会員や、新しく設立された若い世代のアート NPO（法人格を問わず）と、個別にミーティングを重ねながら、ネットワークの「つなぎ直し」を行います。直接面会だけでなくオンラインなどを通じて、現在の活動状況や過去からの活動の変化、昨今の新型ウィルス感染拡大による影響や今後の展望等についてヒアリングし、フォーラムの再開に向けた機運を醸成します。

理事・会員の月例ミーティング

理事及び会員を対象に、任意参加でカジュアルな月 1 回の定例ミーティングを実施します（開催日時案：毎月第 1 金曜日の朝 7 時半から 8 時半）。各自の活動に関する情報交換や、アート NPO リンクの事業内容や進め方のブレインストーミング、各事業の進捗状況を共有します。

アニュアルレポートの制作

理事・会員の月例ミーティングでの議論や共有した情報をもとに、アニュアルレポートとして編集します。原稿執筆、編集、レイアウト、デザインなどを理事が自ら担当し、同人誌（ZINE）的な印刷物を年に 1 回以上発行します。

◎ワークショップ事業

アンケート指南所

コロナ禍におけるアート活動への影響を把握するため、各地のアート NPO 等が自主的にウェブアンケートフォームを活用したアンケート調査を行っています。そうしたアンケート調査において、SNS を通じて調査設計や集計分析に関する指導や助言、地域間の比較などを行い、各地のアート系の間支援活動の支援や人材の育成、エンパワーメント、政策提言などにつなげます。

◎国際交流事業及び情報収集・発信・調査研究事業

芸術文化分野の中間支援組織に関する海外事例調査

芸術文化分野の中間支援組織が果たすべき役割や持続可能な運営のあり方について、海外の事例をインターネットで情報を収集し、広く公開します。

アート NPO の記憶

アート NPO リンクの活動の起点である 2003 年の全国アート NPO フォーラムの横浜市でのイベントから 17 年、1998 年の NPO 法の施行から 22 年が経過した現在、日本におけるアート NPO の歴史を次世代に残すことが重要だと考えます。アート NPO の創成期から現在まで活動している団体のキーパーソンに話を伺い、運動の理念、事業の継承や世代交代、持続可能な組織運営などについてオーラルヒストリーを作成します。

◎コーディネート事業

アート NPO の活性化のためのコーディネート事業

アートの力を広く社会にアピールしていく活動やアート NPO の基盤整備、社会的ポジションの確立、政策提言など、アート NPO の活性化につながる活動に対し、アート NPO リンクの人的ネットワークを活用し、アートマネジメントや文化政策に関する専門家の派遣や各種事業の企画コーディネート等を行います。

◎その他目的を達成するために必要な事業

アート NPO リンクの事務局の整備

アート NPO リンクの事務所の移転に伴い、滞りなく事務局運営を行うため、全ての情報を共有できるように情報や資料等を Cloud で管理し、データの Cloud 化を進めます。また、ウェブサイトや SNS の情報更新の頻度を高め、理事・会員とのコミュニケーションや広く社会に向けた情報発信を積極的に行います。